

4/26

『議会報告会と市民の意見を聴く会』を開催しました

【議会報告会】 4/26に市公民館にて開催し、約40名の市民の皆様にご参加いただきました。



報告では、3月に行われた第1回定例会の審査報告として、令和7年小牧市一般会計予算の概要をはじめ、各常任委員会（総務・福祉厚生・文教建設）が所管する事業の審査内容について、ポイントを絞って説明させていただきました。

【市民の意見を聴く会】 常任委員会では、下記のとおり市民からご意見をお聞きました（要旨）貴重なご意見をありがとうございました！

◆総務委員会（防災）

- ・市民の災害に対する危機意識がない。小中学校の時から教えることが大切だと思う。
- ・災害になった時、地域のコミュニティが出来ていると本部を立ち上げられやすいのではないか。
- ・篠岡中では、中学生だけで避難所運営の訓練をしている。他校もやったらどうか。
- ・通学路の危険箇所点検を年1回パトロールしてほしい。



◆福祉厚生委員会（健康維持と生きがいづくり）

- ・ヘルスラボの宣伝力が足りない。周知をもっとしてほしい。
- ・ヘルスラボと保健所との連携をしてほしい。
- ・託児サービスを入れてほしい。
- ・alkoの利用者を増やす努力をしてほしい。その人に合った目標設定があっているのでは。
- ・老人福祉センターの器具、ウォーキングマシンが頻繁に故障しているのをすぐに直してほしい。



◆文教建設委員会（学校と教育）

- ・ITなどを進め、先生方の会議を減らし、子どもたちと接する時間を増やしてほしい。
- ・子どもが自分のペースで学べる環境がほしい。
- ・市は環境宣言しているので、何か良いことを子どもたちに教えてほしい。
- ・学校再編となると丁寧な議論をしてほしい。
- ・立派な図書館ができたのに、子どもたちは行く余裕がない。

